

2019年3月14日

報道各位

株式会社ナイルワークス
株式会社 INCJ
住友化学株式会社
住友商事株式会社
クミアイ化学工業株式会社
スパークス・グループ株式会社
Drone Fund 2号

農業用ドローンのナイルワークス、総額約 16 億円の第三者割当増資を実施

新型機の量産体制を確立、2019 年度より販売開始

株式会社ナイルワークス（以下、「ナイルワークス」）は、株式会社 INCJ、住友化学株式会社、住友商事株式会社、クミアイ化学工業株式会社、スパークス・グループ株式会社を運営者とする未来創生 2 号ファンド、Drone Fund 2 号（以下、「出資企業・ファンド」）を引受先とする総額約 16 億円の第三者割当増資を実施しました。創業以来の累計資金調達額は、約 24 億円となります。

日本では、農業従事者の高齢化や後継者不足を背景に離農が加速しており、過去から培われてきたノウハウが失われつつあります。また、生産者の減少により耕地の集約や農業法人の大規模化が進み、ドローンやロボット、ICT 等を活用した農作業の省力化や、品質管理の効率化が求められています。

ナイルワークスは、「空からの精密農業」をビジョンに掲げ、センチメートル精度で完全自動飛行する農業用ドローンの開発および、ドローンに搭載した専用カメラで作物の生育をリアルタイムで診断し、診断結果に基づいた栽培管理を提案する生育診断クラウドサービスの事業化を推進しています。2018 年夏には、全国各地で 75 回におよぶ実証実験で農作業の省力化を検証し、地域や水稻の品種ごとの生育データをもとに、診断技術の精緻化を行いました。また、VAIO 株式会社を委託先とした量産化体制を住友商事株式会社と共に構築し、量産化モデル第一弾である新型機「Nile-T19」を、2019 年 6 月より販売開始するよう準備を進めています。「Nile-T19」は、プロペラガードを装着し、通信手段も二重化した作業者の安全性と作業の効率性を高めた機構になっています。販売にあたっては、出資企業・ファンドや、既存株主の全国農業協同組合連合会、農林中央金庫および各販売店とも協力しながら準備を進めているところです。

ナイルワークスは、今後も各出資企業・ファンド・組合と連携し、保有する技術を水稲以外の作物に展開し、日本のみならず海外にも進出することで、精密農業のリーダーになることを目指します。

株式会社 INCJ は、一昨年に初回投資して以降、リードインベスターとして経営面のサポートを行ってきました。今後もナイルワークスへの継続的な支援を通して、我が国の農業の生産性向上・国際競争力の強化を支援するとともに、産業界の枠組を越えた連携・オープンイノベーションを推進することで、ICT と農業の融合による新しい産業の創出に貢献していきます。

住友化学株式会社 は、総合化学メーカーとして長年培ってきた確かな技術とナイルワークスの先進的な技術を融合させ、農業の大幅な省力化・効率化と農作物の収量および品質の向上を目指します。また、農業経営の競争力強化を支援する「トータル・ソリューション・プロバイダー」型ビジネスならびに精密農業の取り組みをより一層加速させていきます。

住友商事株式会社 は、革新的技術を有するナイルワークスを総合商社として広くバックアップし、早期事業化を支援します。また、ナイルワークスに加え、株式会社インターネットイニシアティブ、株式会社農業情報設計社などとも協業し、先端技術を分かりやすく、使いやすい形で生産者へ提供することで、精密農業の普及や農業の活性化を目指します。

クミアイ化学工業株式会社 は、国産第一号の農薬を市場に提供して以来、安全で効果的な農薬の研究開発・普及を図ってきました。スマート農業への取組みの一環として、ナイルワークスとは実証実験などを通じた協働を行っています。今後とも、農業生産の課題を技術革新で克服する「社会に貢献する企業」としての取り組みを進めて参ります。

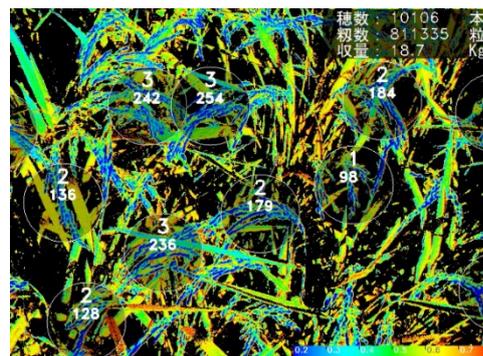
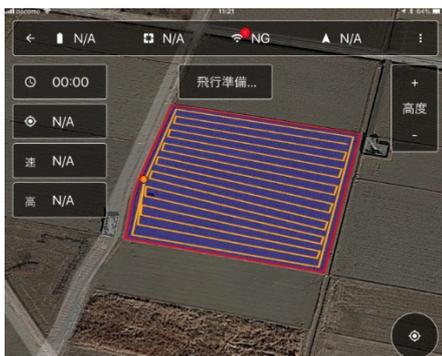
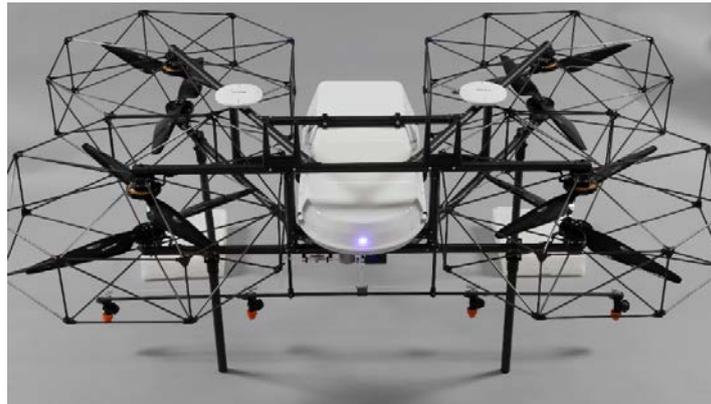
未来創生 2 号ファンド は、「知能化技術」、「ロボティクス」などの 5 分野で、未来社会に向けた革新技術を持つ企業を対象に出資を行っております。ドローン自動飛行技術や生育診断技術により世界の農業を変えようとしているナイルワークスへの出資を通して、より良い未来社会の実現とイノベーションの加速に貢献してまいります。

Drone Fund 2 号 は、ドローン前提社会とエアモビリティ社会の実現を目指し、投資を行っています。ナイルワークスのドローンによる農作業の自動化は、現場の負担軽減や産業としての競争力の向上に繋がられ、農業分野におけるドローン活用の可能性が広が

ります。今回の出資を通じて、農業分野でのドローンの活用を支援し、ドローンの社会実装を目指していきます。

<参考資料>

■新機種「Nile-T19」



※「空からの精密農業」

ナイルワークスでは、世界初のセンチメートル精度でドローンを完全自動飛行する技術開発に成功しており、本技術を搭載したドローンを作物上空 30～50cm の至近距離を飛行させることにより、薬剤の飛散量を大幅に抑えるだけでなく、作物の生育状態を1株ごとにリアルタイムで診断し、その診断結果に基づいて最適量の肥料・農薬を散布する技術に取り組んでいます。

※第8回 ロボット大賞 農林水産大臣賞受賞 (2018年)

<https://www.robotaward.jp/winning/index.html>

■ ナイルワークス ならびに出資企業・ファンドの概要

株式会社ナイルワークス

設 立： 2015 年 1 月
所 在 地： 東京都渋谷区西原三丁目 1 番 7 号
代 表 者： 代表取締役社長 柳下洋
事業内容： 農業用ドローンの設計・開発・製造・販売、生育診断技術・栽培技術
の研究開発、農業クラウドサービスの開発・販売
URL : <https://www.nileworks.co.jp/>

株式会社 INCJ

設 立： 2018 年 9 月（株式会社産業革新機構から新設分割）
所 在 地： 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号
代 表 者： 代表取締役社長 勝又幹英
事業内容： 革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援
URL : <https://www.incj.co.jp/>

住友化学株式会社

設 立： 1925 年 6 月
所 在 地： 東京都中央区新川二丁目 27 番 1 号
代 表 者： 代表取締役社長 十倉雅和
事業内容： 石油化学、エネルギー・機能材料、情報電子化学、健康・農業関連
事業、医薬品、その他
URL : <https://www.sumitomo-chem.co.jp>

住友商事株式会社

設 立： 1919 年 12 月
所 在 地： 東京都千代田区大手町二丁目 3 番 2 号
代 表 者： 代表取締役 社長執行役員 CEO 兵頭誠之
事業内容： 様々な事業分野においてグローバルネットワークを活用した事業展
開している総合商社。
URL : <https://www.sumitomocorp.com/ja/jp>

クミアイ化学工業株式会社

設 立： 1949 年 6 月
所 在 地： 東京都台東区池之端一丁目 4 番 26 号
代 表 者： 代表取締役社長 小池好智
事業内容： 殺虫剤・殺菌剤・除草剤などの農薬の製造・販売、有機中間体・ア
ミン硬化剤等の化成品の製造・販売
URL : <https://www.kumiai-chem.co.jp/>

スパークス・グループ株式会社

設 立： 1989年7月
所 在 地： 東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス6階
代 表 者： 代表取締役社長 阿部修平
事業内容： 持株会社
URL : <https://www.sparx.jp/>

千葉道場ドローン部2号投資事業有限責任組合（Drone Fund2号）

設 立： 2018年8月
所 在 地： 東京都港区芝公園三丁目1番8号 芝公園アネックス6階
代 表 者： 千葉功太郎、大前創希
事業内容： ドローン、エアモビリティ関連への投資及び協業支援
URL : <http://dronefund.vc/>

■ 本件に関する問い合わせ先

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| ・株式会社ナイルワークス 広報 田谷、森田 | 03-6804-8555 |
| ・株式会社 INCJ 企画調整グループ 広報 入江、坂井 | 03-5218-7202 |
| ・住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 | 03-5543-5102 |
| ・住友商事株式会社 広報部 山脇、中村、深田 | 03-6285-3100 |
| ・クミアイ化学工業株式会社 総務人事部 広報・IR 課 | 03-3822-5036 |
| ・スパークス・グループ株式会社 広報室 | 03-6711-9100 |
| ・Drone Fund 2号 広報 中根 | pr@dronefund.vc |

以上

【別紙】

株式会社 INCJ

追加支援決定案件の概要

1. 対象事業者

- ・ 事業者名： 株式会社ナイルワークス
- ・ 設立： 2015年1月
- ・ 所在地： 東京都渋谷区
- ・ 代表者： 代表取締役社長 柳下 洋
- ・ 事業内容： 農業用ドローンの設計・開発・製造・販売、生育診断技術・栽培技術の研究開発、農業クラウドサービスの開発・販売

2. 支援決定内容

- ・ 出資金額： 2億円
- ・ 共同投資家： 住友化学株式会社、住友商事株式会社、クミアイ化学工業株式会社、スパークス・グループ株式会社、Drone Fund 2号
- ・ これまでの支援決定内容：
 - 支援決定公表日：2017年10月10日、出資金額：3億円
<https://www.incj.co.jp/news/upload/docs/1507600230.01.pdf>
- ・ 投資ストラクチャー図：別紙

3. 投資意義

<社会ニーズへの対応>

- ・ わが国の農業は、農業就業人口の減少、高齢化による後継者不足、農薬等の資材価格の高騰による国際競争力の低さなど、構造的な課題を抱えており、生産性の向上や労働環境の改善が急務となっている。
- ・ 農場の大規模化・集約化や政府主導による農業改革が進む一方、ICTによるスマート農業は、これらの課題を効果的に解決するとともに、業界全体の付加価値を向上させる大きな可能性を秘めている。

<成長性>

- ・ 多くの農家にとって、生産性の向上は喫緊の課題である中で、ナイルワークスはAI、クラウドサービス、ドローン等を組み合わせ、経験・暗黙知・人力に頼る部分が未だ多い日本の農業の自動化・省力化を推進することにより、農家の生産性向上に貢献。

<革新性>

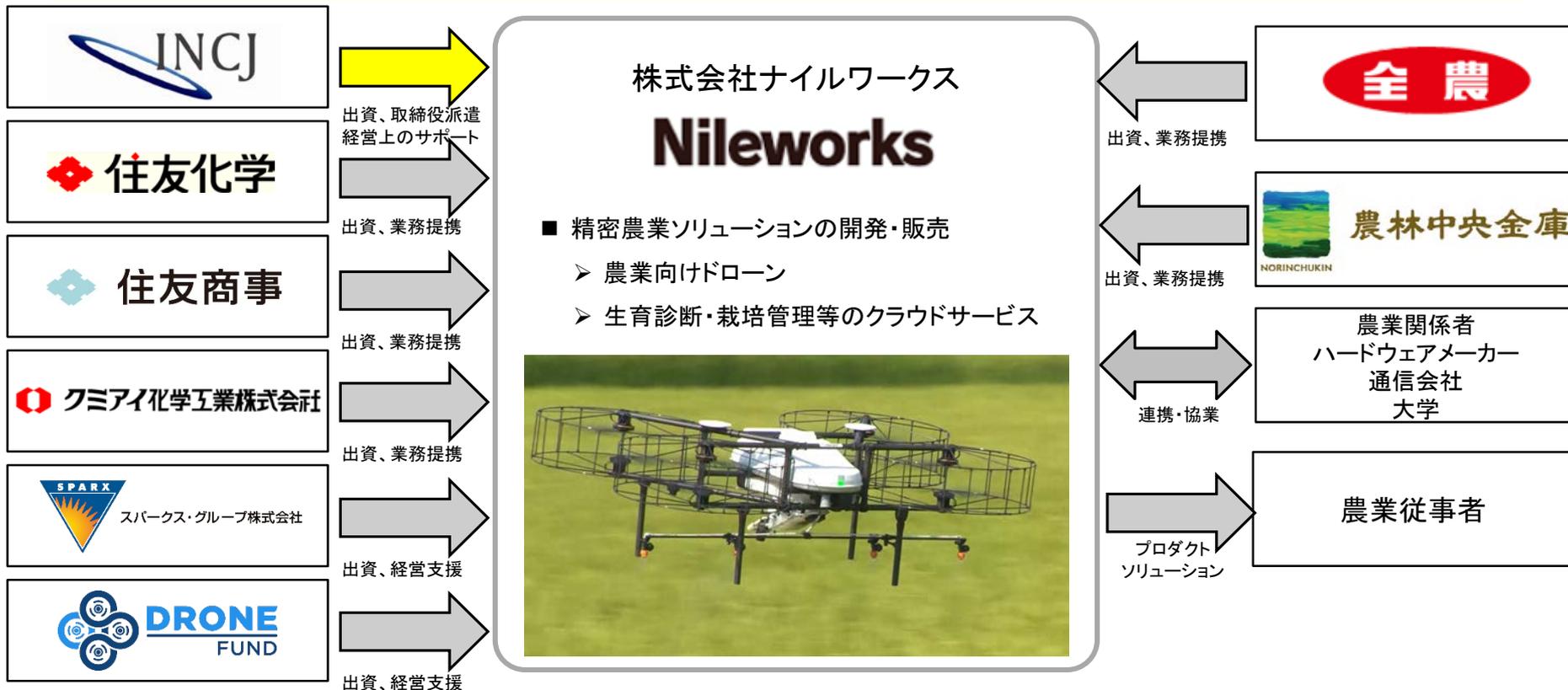
- ・ 今まで取得されなかったオフラインの情報もドローンを用いて取得・統合し、さらにこれらの情報を活用することで、革新的なビジネスモデルを構築。
- ・ 系統系機関、農薬メーカー、商社等の事業会社との戦略的提携により成長加速を企図。

投資対象：株式会社ナイルワークス

事業内容：農業用ドローンと生育診断・栽培管理等のクラウドサービスの展開

出資金額：3億円／2億円

支援決定公表日：2017年10月10日／2019年3月14日



- 「空からの精密農業」の実現を支援
- ICTによる革新的な精密農業の普及と、我が国の農業の生産性向上・国際競争力強化を支援
- 産業界の枠組を越えた連携・オープンイノベーションを推進、ICTと農業の融合による新しい産業の創出